

テーマ 辛口の本をぜひ。

米田俊彦先生(文教育学部人間社会科学科)

大学にいる間にぜひ手に取ってほしい本です。高校までの社会科や地歴公民の教科書には書いてなくても、知っておくべきことはたくさんあります。古い順に並べてありますが、それぞれ、辛さの度合いを1辛～5辛で表示しておきますので、辛さの度合いで選んでいただいてもいいかもしれません。□

書名 / 著者等 (出版社, 刊行年月, シリーズ名)	請求記号	配架場所
関東大震災描かれた朝鮮人虐殺を読み解く / 新井勝紘著 (新日本出版社, 2022.8)	216.9/A62	図書館一般図書
5辛 虐殺場面を目撃した子どもや画家が描いた生々しい絵が次々と見つかりました。新井さんは自由民権運動の五日市憲法の研究者として有名な方です。		
国防婦人会：日の丸とカッポウ着 / 藤井忠俊著 (岩波書店, 1985.4. 岩波新書; 黄-298)	367/F57	ジェンダー研究所(図書館内)
1辛 民衆の戦争責任を追究した藤井忠俊さんの最初の著書です。藤井さんは私の歴史学の師匠です。国防婦人会は1930年代に活躍した「婦人」団体です。白いカッポウ着を来て出征兵士の見送りや神社清掃など、派手な戦争協力で存在感を示しましたが、1940年代に入ると、女性が家の外で活動することにブレーキがかかり、他の2つの「婦人」団体と統合して大日本婦人会となって消滅しました。		
兵たちの戦争：手紙・日記・体験記を読み解く / 藤井忠俊著 (朝日新聞出版, 2019.7. 朝日文庫)	217.5/F57	図書館一般図書
3辛 藤井さんの2冊目の著作です。「兵」とは一般の民衆から徴集または召集された軍人です。徴集兵は父母と別れて戦地に赴いた若者、召集兵は妻や子どもを残してきた夫・父です。手紙や葉書(軍事郵便)や戦地を持ち歩いた日記はその場、その時に書いた記録、体験記は帰国して戦後に書いた記録ですが、たくさんの戦争関係の資料を見てきた藤井さんが兵の心情を読み解いた作品です。		
興隆の旅：中国・山地の村々を訪ねた14年の記録 / 中国・山地の人々と交流する会著 (花伝社, 2017.7)	222/C62	図書館OG著作
5辛 興隆は河北省興隆県。1930年代からの日本の侵略戦争で日本軍による住民の虐殺が行われた場所です。仁木ふみ子さんを中心とする中国・山地の人々と交流する会のメンバーが1997年から11回にわたって現地に出向いてインタビューした記録です。日本軍による虐殺から生き残った人たちの貴重な証言です。読むのがつらくなるような話が次々と出てきます。		
日本軍慰安婦：共同研究 / 吉見義明, 林博史編著 (大月書店, 1995.8)	217/N71	ジェンダー研究所(図書館内)
4辛 1991年に金学順(キム・ハクスン)さんが慰安婦(性奴隷)とされていたことを公表しました(来日した金さんの話を私は同年12月9日に直接聞きました)。この本は1995年刊行です。この問題については、いまだに資料がない、詳細がわからない、という言い訳が横行していますが、95年の時点でこれだけのことがわかっていた、という視点で読んでいただけたらいいと思います。のちにお茶大の大学院に進学する金富子(キム・プジャ)さん(当時東京学芸大学修士課程在学)が「朝鮮植民地支配と朝鮮人女性」を執筆しています。		
朝鮮人学校の子どもたち：戦後在日朝鮮人教育行政の展開 / 松下佳弘著 (六花出版, 2020.10)	378.9/Ma87	図書館一般図書
4辛 ちょっと厚めの学術書ですが、全体像を知るためにはこのくらいの記述が必要です。1949年に、日本政府は日本中の朝鮮人学校を一斉に接収しました。日本の植民地ではなくなった朝鮮半島に帰るために朝鮮語を学んでいた学校や教室を警察力を使って取り上げたのです。こんな暴挙が許されるわけがありません。詳細は読んでください。		
朝鮮戦争無差別爆撃の出撃基地・日本 / 林博史著 (高文研, 2023.6)	217.6/H48	図書館一般図書
4辛 朝鮮戦争では東京の横田基地と沖縄の嘉手納基地などからアメリカ軍のB29等の爆撃機が出撃し、朝鮮半島北部の都市や町や村を爆撃しました。第二次世界大戦末期の日本への空襲以上に徹底した無差別爆撃でした。本書はその詳細な記録です。今も続く北朝鮮とアメリカとの対立について考えさせられます。他人事ではありません。		

<p>教育勅語の何が問題か / 教育史学会編 (岩波書店, 2017.10. 岩波ブックレット; 974)</p>	<p>372.1/Ky4</p>	<p>図書館本学教員著作</p>
<p>3辛 2017年3月、教育勅語を教材として用いることを容認する閣議決定がなされたことに対し、その決定が間違いであることを明確にするため、教育史学会が同年6月にお茶大でシンポジウムを開催し、その記録をもとにこのブックレットを編集しました。最近でも広島市長が研修のなかで教育勅語を活用して問題になっています。</p>		
<p>ルポ大学崩壊 / 田中圭太郎著 (筑摩書房, 2023.2. ちくま新書; 1708)</p>	<p>377.2/Ta84</p>	<p>図書館一般図書</p>
<p>2辛 話は変わって今の日本の大学の事です。大学は外と内の両方から壊れています。不正、私物化、ハラスメントといった言葉で多数の大学の問題状況がルポされています。お茶大は出ていません。でも、他人事ではありません。</p>		